途上国に詳しいganas記者になる！『77日記者研修』（第6期）の参加者募集

途上国を専門とするNPOメディア「ganas」（運営：特定非営利活動法人開発メディア）は、ganas記者を育成するプログラム『77日記者研修』の参加者を募集します。『77日記者研修』（第6期）の期間は2018年10月9日（火）～12月25日（火）。途上国・国際協力の知識からネタの探し方、視点のもち方、取材の仕方、伝わる記事の書き方、編集の仕方までを集中的に学べる日本で唯一のプログラムです。今回が6期目。

ganasは、途上国・国際協力を専門とするganas記者になる『77日記者研修』の参加者を募集します。『77日記者研修』（第6期）の期間は2018年10月9日（火）～12月25日（火）。途上国・国際協力の知識からネタの探し方、視点のもち方、取材の仕方、伝わる記事の書き方、編集の仕方までを集中的に学べる日本で唯一のプログラムです。今回が6期目。

応募資格は、途上国のさまざまこと（政治、経済、社会）や国際協力のトレンドを知りたい方、記事の書き方（伝わる書き方）を本気で習得したい方、ご自身の知識を生かして記事を発信したい方など。首都圏在住の社会人または大学生であれば、年齢、学歴不問です。ganas編集長が責任をもってマンツーマンで指導させていただきます。

取材・執筆するテーマは、途上国・国際協力のことなら自由です。東南アジア、大洋州、アフリカ、中東、ラテンアメリカ、持続可能な開発目標（SDGs）、平和構築、難民、少数民族、貧困、ジェンダー、BOPビジネス、民主化、宗教、子ども、教育、食文化、音楽、幸福‥‥。取材先はNGOや国際機関、途上国で活躍する起業家、日本在住の途上国出身者など。ご自身が興味のあることを、『77日記者研修』を通してぜひ深めてください。そのためのバックアップは惜しみません。

『77日記者研修』は、修了後にganasの中核記者になっていただくことを前提としています。NPOメディアの運営に携わることもできます。ですので、本気度の高い方の参加を歓迎します。募集人数は限定4人。

世界人口のおよそ8割は途上国で暮らしています。世界のマジョリティである途上国のことを学びながら、一生もののスキルである「聞き出す技術」「書く技術」「編集力」を身に付けませんか。また、取材を通して開発業界などのキーパーソンと知り合うこともできます。書いた記事はganasのウェブサイトに載るので、多くの人に読まれます。大手メディアの記者から逆に取材を受けたり、イベントへの登壇を要請されたりすることもあります。反響がやりがいにつながります。また、大手メディアが注目しない「途上国を多角的にとらえた記事」の発信は大きな社会貢献にもなります。

【77日記者研修の「7大メリット」】

1）ganas編集長からマンツーマン指導を受けられる！

視点のもち方、ネタの見つけ方、取材先の探し方、取材依頼の方法、取材の仕方、記事の書き方などをganas編集長が研修生一人ひとりに懇切丁寧に指導します。“なんちゃって記事”ではなくて、プロが書くようなスタイルの記事を書けるようになります（ただし努力は必要です）。

2）キーパーソンを取材できる！

開発業界のキーパーソンを取材できます。グローバルな知識が深まるのはもちろん、物事にはいろんな見方があることも実感できます。取材には最初は編集長または編集部員が同行します。ganasの名刺を支給するので、慣れたらご自身で取材に行っていただきます。座学ではなく、生の知識と実践的な経験を積めるのが魅力。事前準備から記事の執筆まで編集長がサポートします。

3）「グローバルライター講座」にも無料参加できる！

『77日記者研修』のプログラムには、毎回好評の「グローバルライター講座」への参加も含まれます（10月24日 ～12月12日 の毎週水曜日19時～20時45分、合計8回。12月12日 のみ19時30分～21時15分）。グローバルライター講座は座学が中心。そこで学んだことを『77日記者研修』で実践するというイメージです。『77日記者研修』は、グローバルライター講座の強化・実践版と考えるとわかりやすいかもしれません。

4）ganasの中核記者を育てたいから低価格！

教室で指導を受けられる時間は合計50時間です（これ以外に、オンラインでの指導や取材の同行などがあります！）。『77日記者研修』の参加費（5万8000円）を単純に50時間で割ると、1時間当たりの費用は1160円です（オンラインでの指導などを含めば1000円以下）。テキストを購入していただく必要もなく（支給します）、かなりお得。ganasの中核記者になれば、その後は無料で学び続けられます。ganasの中核記者（OB・OGも含め）は、ganasでの経験を踏み台にいろんな分野で活躍しています。

5）一流のプロボノデスクに添削・校正してもらえる！

研修生が書く記事が一定の水準に達した段階で、一流のプロボノデスクに添削・校正してもらうことも可能です。ganasのプロボノデスクは大手メディアの現役幹部・記者、元記者などです。メディアに興味のある方にとっては最高の環境を提供します。食事会なども定期的に開いていますので、刺激的な裏話を生で聞くこともできます。ganasのメンバーで大手メディア（NHKや共同通信など）に就職した人は多数います。

6）みんなで集まってハードに楽しく！

『77日記者研修』の参加者は週に1回、協働スペース（東京・市ヶ谷のJICA地球ひろば）に集まって（火曜日の夜）、記事についてフィードバックしあったり、取材計画を一緒に立てたりします。仲間同士でハードに楽しくレベルアップしていただきます。これまでの参加者は、NGOの元職員、マーケティング会社の元社員、スワヒリ語学科卒のコンサル会社社員、NGOの運営にかかわる元商社マン、大学生など、ユニークな顔ぶれでした。

7）途上国の取材プログラムに2万円引きで参加できる！

ganasは2・3月と8・9月に、途上国に行って取材し、記事を書く唯一無二のプログラム「Global Media
Camp」を開いています。これまでに訪れたのはフィリピン（セブ、ネグロス）、ミャンマー（ヤンゴン）、カンボジア（シェムリアップ）、ベトナム（ハノイ）、コロンビア（メデジン）、ベナン（コトヌー）、インド（プネー）。今回のグローバルライター講座の受講生は、2019年春の「Global Media
Camp」に2万円引きで参加できます（＋早割との併用も可能です）。行き先は未定ですが、魅力的な国を取材できるよう調整中です。途上国での取材は刺激的です。

【日程・場所】

・77日記者研修
10/9（火）、10/16（火）、10/23（火）、10/30（火）、11/6（火）、11/13（火）、11/20（火）、11/27（火）、12/4（火）、12/11（火）、12/18（火）12/25（火）
＊10月9日 ～12月25日 の火曜日（全12回）
＊時間は18～21時
＊場所はJICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5
）。詳細は参加が確定した方にご連絡します
http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map/index.html

・グローバルライター講座（首都圏）
10/24（水）、10/31（水）、11/7（水）、11/14（水）、11/21（水）、11/28（水）、12/5（水）、12/12（水）
＊10月24日 ～12月12日 の水曜日（全8回）
＊時間は19時～20時45分（初回は20時45分～21時15分に簡単な懇親会）。12月12日
のみ19時30分～21時15分
＊場所はJICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5）
http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map/index.html
＊グローバルライター講座のみの受講も可能です。詳しくは下まで。
https://www.ganas.or.jp/news/20180731gwc/

【77日記者研修の内容】

途上国・国際協力に詳しい記者になるために必要な知識、取材方法、記事の書き方などを集中的に学んでいただきます。研修中は、週に1回以上のペースで取材に行き、記事を書いていただきます。研修の修了後は、ganasの正式なメンバー（中核記者）になっていただき、無料で継続的に指導を受けることができます。

【金額】

5万8000円（グローバルライター講座の受講料含む）
＊研修生の都合により入金後に辞退されても返金はいたしません。ご了承ください

【対象】

・途上国や国際協力に関心のある方

・記者の仕事やグローバルな仕事に関心のある方
・「書く技術」「質問力」「編集力」「発信力」など一生もののスキルを本気で向上させたい方
・国際協力NGOに興味のある方
・NPOメディアの運営にかかわりたい方
・途上国や国際協力について自ら発信したい方
・最後までやり抜く強い気持ちと責任感をお持ちの方
・首都圏にお住まいの方

【募集人数】

限定4人

【応募方法、締め切り】

下のメールアドレスに履歴書（書式自由。志望動機を詳しく書いてください）をお送りください。2018年9月25日（火）
23時59分必着。応募者に対して概要説明と簡単な面談をさせていただきます。面談の結果、参加をご遠慮願う場合もございます。
＊締切日は9月25日 ですが、早期応募など熱意ある姿勢を高く評価します
＊応募書類送付先： devmedia.ganas@gmail.com

【備考】

取材と記事執筆はおそらく、とりわけ最初は想像以上に大変です。応募される前にしっかり熟考していただくことをお勧めします。ただし真剣に取り組めば、劇的にスキルアップできるうえに、途上国と国際協力に詳しくなることを保障します（本人の努力は必要です）。熱意のある方を歓迎します。

【研修担当】

長光大慈（特定非営利活動法人開発メディア代表理事、ganas編集長）
上智大学法学部を卒業後、アジア最大の日本語媒体であるNNA（現在は共同通信グループ）のタイ支局とフィリピン支局を立ち上げる。電気新聞記者、フリーライター、デベックス・ジャパン・メディア部門責任者などを経て現職。合計10年以上の海外在住経験（米国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベネズエラ）、およそ45カ国の渡航経験をもつ。青年海外協力隊のOBでもある。ハンモックのコレクター。

【お問い合わせ先】
特定非営利活動法人開発メディア（ganasの運営団体）
メール： devmedia.ganas@gmail.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com